

令和8年5月7日

青森地域広域事務組合消防本部警防課長

岩手県大槌町へ緊急消防援助隊として出動していた隊員が帰隊報告を行います

岩手県大槌町で発生した林野火災に、4月24日から青森地域広域事務組合消防本部から各隊員が出動し、5月4日に11日間の活動を終え、帰隊しました。

つきましては、下記のとおり青森市長に対し帰隊報告を行いますので、取材・報道をお願いします。



日時

令和8年5月8日（金） 午後1時45分～

場所及び参加者

青森市役所本庁舎 1階 サードプレイス
青森市長、消防長、出動隊員約30名 ほか

緊急消防援助隊の編成

全国の消防本部から登録された、指揮支援隊、都道府県大隊、統合機動部隊などから構成され、その内、青森地域広域事務組合消防本部では30隊が登録されています。

青森県大隊の活動概要

青森県大隊は4月24日の被災地到着時から、他県大隊と緊密に連携を図りながら、岩手県大槌町赤浜地区にて、24時間体制での消火活動及び警戒活動に従事しました。鎮圧が宣言された5月2日午後1時以降も、鎮火に向けた残火警戒活動を行いました。活動期間中は厳しい環境下ではありましたが、隊員一人ひとりが使命感を持って任務にあたり、被災地住民の方々の安心安全の確保に努めました。

出動隊数（延べ）

33隊 107名

